

2022年11月8日

## 第34回『全国児童 水辺の風景画コンテスト』、入賞作品23点を決定

～応募総数は16,930点、全国の子どもたちが水辺を中心に自然に親しむ機会を醸成～

公益財団法人ヤマハ発動機スポーツ振興財団(YMFS)は2022年10月25日(火)、御茶ノ水ソラシティ(東京都千代田区)において、第34回『全国児童 水辺の風景画コンテスト』の最終審査会を行い、応募総数16,930点の中から、文部科学大臣賞、国土交通大臣賞、環境大臣賞、農林水産大臣賞(各1点)を含む入賞作品(計23点)を決定しました。

### ●文部科学大臣賞

「ヤドカリのうみ」



阪口 楓奈(さかぐち かな)さん  
神奈川県 みなと幼稚園 年長(5歳)

### ●国土交通大臣賞

「あさりがゴロゴロしおひがり」



村井 里帆(むらい りほ)さん  
愛知県 つばさ幼稚園 年長(5歳)

### ●環境大臣賞

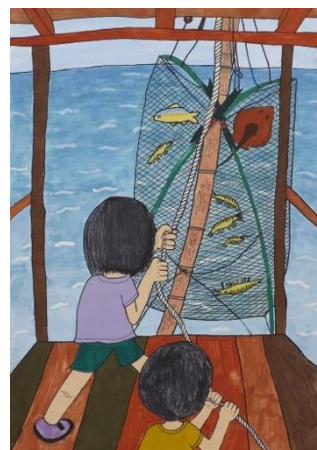
「梅花藻みたよ！」



大谷 奈千桂(おおたに なちか)さん  
大阪府 和泉市立国府小学校 4年(9歳)

### ●農林水産大臣賞

「やながわくも手あみりょうたいけん」



吉田 七海(よしだ ななみ)さん  
福岡県 岡垣町立海老津小学校 3年(9歳)

この件に関するお問い合わせは、下記までご連絡ください(担当:濱北)

[www.ymfs.jp](http://www.ymfs.jp)

公益財団法人 ヤマハ発動機スポーツ振興財団 (YMFS)

〒438-8501 静岡県磐田市新貝2500  
TEL: 0538-32-9827 FAX: 0538-32-1112

Yamaha Motor Foundation for Sports (YMFS)

2500 Shingai, Iwata, Shizuoka, 438-8501 Japan  
Tel: +81 538 32 9827 Fax: +81 538 32 1112

## ■コンテスト概要

このコンテストは、子どもたちが水辺に出かけ、新たな発見・体験する機会を創出するとともに、表現することを通じて感性を育む一助となることを願って、小学生および幼児を対象に、平成元年より毎年開催しています。

第34回となる今回は、2022年6月27日(月)～9月16日(金)の期間募集し、全国各地の幼稚園・保育園、小学校、絵画教室などから合計16,930点(昨年18,507点)の作品が寄せられました。

応募作品には、家族や友だちと一緒に海や川など水辺での自然体験活動に積極的に取り組んでいる様子が生き生きと描かれていました。今後も、子どもたちがさまざまな体験を通して学んだことや感じたことを自由にのびのびと描くことで、表現力や感性が育まれることを願っています。

応募状況については、当コンテストのホームページにてご覧いただけます。<https://www.ymfs.jp/project/support/contest/34th/>

## ■審査員長 総評

### 国広 富之 画伯(画家・俳優)

「10年近く審査をしてきましたが、改めてレベルが上がっている印象です。またこのコンテストは実体験を描くということから、子どもたちが体験を通じて何を感じたかが重要であり、子どもたちが作品について書いたコメントを読み込みながら選考しました。その中で、海上自衛隊の艦船を描いた作品でしたが、水彩画として素晴らしいのと同時に、“海上自衛隊が日本の海を守っている”というコメントがあり、水辺のことやレジャーなどについて、子どもながらにいろいろと感じ、また考えながら描いているということに驚きました。

一方で子どもたちの中でも、パソコンやスマートフォン、タブレットが当たり前になり、絵画もそれで描かれることが多くなっています。それは創作が身近になる反面、子どもたちが、絵の具や筆を使って絵を描くことが少なくなることも意味します。このコンテストは、水辺や自然、生きものに親しむ機会を生み出していますが、これからは子どもたちが絵の具と筆を使って作品を作っていく機会としての役割も担っていくこととなり、ますます、存在価値が高まっていくことと思います」





## ■第34回『全国児童 水辺の風景画コンテスト』入賞者一覧（合計23名 敬称略）

### ●最優秀賞(4点)

氏名	学年(年齢)	作品名	所在地	所属
<b>文部科学大臣賞</b>				
さかくら かな 阪口 楓奈	年長(5)	ヤドカリのうみ	神奈川県秦野市	みなと幼稚園
作品の説明：夏休みに初めて行った沖縄の海でのことです。砂浜に沢山のヤドカリがいて、ビックリしました。大きくてこわくて見ただけだったけど、いろいろな貝がらを背負っていて、おもしろかった！				
<b>国土交通大臣賞</b>				
むらい りほ 村井 里帆	年長(5)	あさがゴロゴロしおひがり	愛知県美浜町	つばさ幼稚園
作品の説明：今年の初夏に美浜で、しおひがりをしました。はじめてのアサリとりに砂の中に手をいれると、ゴロゴロアサリがとれて、うれしくて、ばけつもいっぱいになりました。				
<b>環境大臣賞</b>				
おおたに なちか 大谷 奈千桂	4年(9)	梅花藻みたよ！	大阪府和泉市	和泉市立国府小学校
作品の説明：しがけんに行った時、梅花藻をみたよ。水が冷たくて、きもちよかった。お花が水の中でふわふわゆれていて、きれいでした。				
<b>農林水産大臣賞</b>				
よしだ ななみ 吉田 七海	3年(9)	やながわくも手あみりょうたいけん	福岡県岡垣町	岡垣町立海老津小学校
作品の説明：やながわのムツゴロウランドで体けんした、くも手あてみりょう。くも手あみのなわを私と弟が引っぱって、海から引き上げている所をかいた絵です。エイや小魚、エビがびっくりするくらいとれました。				

### ●特別賞(10点)

氏名	学年(年齢)	作品名	所在地	所属
<b>審査員長賞</b>				
なかむら かんたろう 中村 敢太郎	5年(10)	タコとヤドカリ	北海道中標津町	中標津町立計根別学園
<b>日本マリン事業協会会長賞</b>				
おおば ゆうり 大庭 悠琳	2年(8)	イルカがいっぱいいたよ	熊本県天草市	天草市立五和小学校
<b>日本ユネスコ協会連盟賞</b>				
しば おうき 斯波 旺希	年長(5)	カニみつけた	神奈川県伊勢原市	中央マドカ幼稚園
<b>日本マリーナ・ビーチ協会会長賞</b>				
あらかや きな 荒谷 紗奈	年長(5)	大きなボートにのってうみのまん中まできたよ	愛知県美浜町	風の丘こども園

<b>ジャパンゲームフィッシュ協会会長賞</b>				
やまぐち りあな 山口 璃菜	1年(6)	あらかぶ	長崎県平戸市	平戸市立根獅子小学校
<b>国立青少年教育振興機構理事長賞</b>				
みやもと とわ 宮本 歩和	年中(4)	はじめての川あそび	徳島県吉野川市	徳島文理大学附属幼稚園
<b>日本海洋レジャー安全・振興協会会長賞</b>				
やまぐち まき 山口 真季	2年(8)	うみでかにとあそんだよ	鹿児島県いちき串木野市	鹿児島県立串木野養護学校
<b>ヤマハ発動機賞</b>				
たまつり りょう 玉造 諒	6年(11)	さん橋からダイブ!	千葉県香取市	香取市立栗源小学校
<b>YMFS特別賞(千足耕一理事選)</b>				
いわもと とうま 岩本 統真	1年(6)	「下へ降りてあそびたいよ! また明日も来ようネ!」	徳島県鳴門市	鳴門市立明神小学校
<b>YMFS特別賞(木村隆昭理事長選)</b>				
たまだ ゆり 瀧田 百莉	年長(5)	おじぞうさん池のカメちゃん	愛媛県新居浜市	グレース第二幼稚園

●優秀賞(9点)

部門	氏名	学年(年齢)	作品名	所在地	所属
金賞	かさい るか 笠井 瑠華	年中(4)	カニ	大阪府吹田市	千里敬愛幼稚園
	つじぐち けい 辻口 桂衣	1年(6)	対馬ブルーの仲間たち	長崎県対馬市	対馬市立鶏鳴小学校
	じょうこう ももか 上甲 百夏	5年(11)	海にかこまれ働く人	愛媛県西予市	西予市立明浜小学校
銀賞	おおやま れん 大山 蓮	年少(3)	ペンギンさんをみつけたよ	静岡県静岡市	南八幡幼稚園
	しみず はるまき 清水 晴生	1年(7)	かにおやおこ	千葉県千葉市	千葉市立美浜打瀬小学校
	やまもと りこ 山本 莉子	6年(12)	とんぼの冒険	福岡県苅田町	苅田町立馬場小学校
銅賞	たにがわ けい 谷川 慶	年長(6)	大迫力のうず潮	兵庫県稲美町	稲美町立加古幼稚園
	ふじい しお 藤居 志緒	2年(7)	青い海	大阪府大阪市	大阪市立友渕小学校
	たなか たいよう 田中 太陽	4年(10)	かた男波で泳いだら魚がいっぱいだった	和歌山県和歌山市	和歌山市立貴志小学校

※入賞各作品の詳細につきましては、当コンテストホームページ (<https://www.ymfs.jp/>) にてご覧いただけます。  
 ※秀作(2次選考通過作品127点)、佳作(1次選考通過作品約179点)の受賞者は、当コンテストのホームページに掲載します。(<https://www.ymfs.jp/>)

